

第42回全国町並みゼミ川越大会イベント

トークセッション「谷中をとおして最先端の歴史まちづくりを考える」

各地では今、歴史的環境を守る多様な制度が整備されてきたにもかかわらず、失われていくものをどうやって救えるのかという課題に直面しています。

今回、全国町並みゼミ川越大会では、第1分科会「歴史的都市環境（Historic Urban Landscape=HUL）をどう守るか？」でこの課題を考えることになり、プレゼミとして、NPO法人「たいとう歴史都市研究会」の協力で、東京を代表する歴史都市・谷中地区を取り上げ、これからの歴史まちづくりのあり方を議論したいと考えます。

また、この見学会では、第2分科会「町並みはみんなでつくる！～良好な町並みを誘導する住民主体のシステムを考える～」、第5分科会「魅力的な建造物を使いこなそう～歴史的建造物の魅力の引き出し方～」の現場としてもお話を聞かせていただきます。

*Historic Urban Landscape=HUL：現在イコモスで議論されているテーマ

日時 2020年1月30日（木）15時～19時

会場 東京文化財研究所セミナー室地下1階（定員120名）
（東京都台東区上野公園13-43：JR鶯谷駅より徒歩7分）

プログラム

15時 集合、谷中をとりまく課題についてオリエンテーション

15時30分～17時 まちあるき「谷中のいまをみる」

17時～19時 トークセッション「谷中をとおして最先端の歴史まちづくりを考える」

進行 福川裕一（全国町並み保存連盟理事長）

登壇 西村幸夫（全国町並み保存連盟常任理事・神戸芸術工科大学教授）

荒牧澄多（全国町並み保存連盟常任理事・NPO川越蔵の会）

椎原晶子（NPO法人たいとう歴史都市研究会理事長） 他

参加費 1000円（当日徴収します）

主催 NPO法人全国町並み保存連盟

協力 NPO法人たいとう歴史都市研究会

申込み・問合せ 全国町並み保存連盟事務局（山本） 電話03-6240-0321

*平日13時～17時 不在時には留守電を入れてください。折り返します。